

校長室だより

うんとこしょ
どっこいしょ

第32号 令和5年7月13日

渋谷区立原宿外苑中学校長 駒崎 彰一

学校公開_道徳授業地区公開講座7月15日(土)について

学 級		1年A組	1年B組	1年C組	2年A組	2年B組	2年C組	3年A組	3年B組	3年C組
1校時 8:45~9:35	教科	国語	保健体育	理科	数学	保健体育	理科	英語	国語	美術
	担当	土屋	阿部	溝口	佐々・新井	松井	三木	松木・森	藏重	木寺
	内容	比喻で広がる言葉の世界	水泳 タイム測定	野菜の浮き沈み	1次関数	水泳Ⅱ 泳法探究	組織と器官	debate / civics	漢文 論説文	アニメーション
	場所	1A教室	プール	第一理科室	2A教室 第2多目的室	教室	2C教室	3A教室 視聴覚室	3B教室	美術室
休み時間										
2校時 9:45~10:35	教科	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳
	担当	森	溝口	大森	向田	三木	土屋	木寺	小林	松木
	内容	生命の尊さ「決断 骨髄バンク移植第一号」			生命の尊さ「妹に」			生命の尊さ「人間の命とは」		
	場所	1A教室	1B教室	1C教室	2A教室	2B教室	2C教室	3A教室	3B教室	3C教室
休み時間										
3校時 10:45~ 11:35	教科	理科	音楽	国語	理科	英語	英語	国語	数学	数学
	担当	溝口	大森	土屋	三木	向田・板橋・松木		藏重	小林・加納・新井	
	内容	野菜の浮き沈み	合唱	詩の世界	単細胞生物と 多細胞生物	Unit 3		漢文 論説文	2次方程式	
	場所	第一理科室	音楽室	1C教室	2A教室	2年B組 視聴覚室	2年C組 視聴覚室	3A教室	3B教室 第2多目的室	3C教室 第2多目的室
道徳模擬授業 保護者・地域対象(担当:阿部 内容:人間の命とは 場所:体育館2階) 参加者希望者は表下のQRコードより登録ください										

・自転車は体育館横の駐輪場をご利用ください。(受付は1階正面玄関になります。必ず受付を済ませてから入校してください。)

3校時10時45分からの道徳模擬授業に参加希望の方は、以下のURL(QRコードより)参加者登録をお願いいたします。
(保護者・地域等の参加希望者は14日のうちに登録いただければ、だれでも参加できます。)

<https://forms.office.com/r/UMvWAK5eNE>


「道徳授業地区公開講座」プランニングシート
(いのちについて考える)

授業者 各学級担任

1 題材名

決断!骨髄バンク移植第一号 「生命の尊さ」

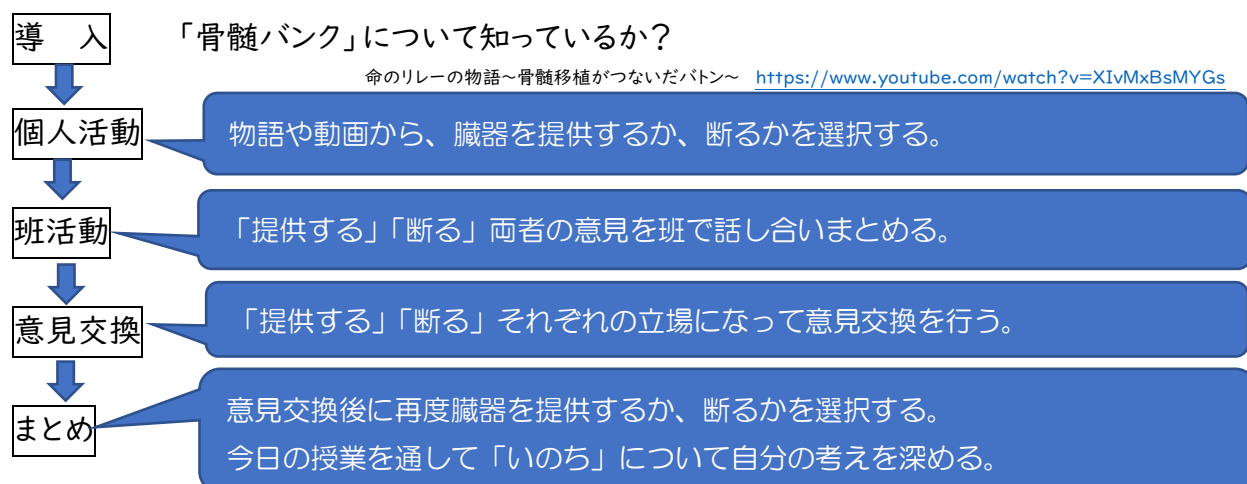
2 本時の概要

- ・骨髄バンクについて考え議論することで、自分や他の生命を大切にすることはどういうことかについて考える。

3 教科・領域のねらい

- ・自分の生命が他の人の生命につながっていること(連続性)や、生命があるものは互いに支え合って生きていることを自覚し、自分や他の生命を大切にすることはどういうことかを考えることができる。

4 学習活動の流れ



5 評価について

- ・骨髄提供を決心したときの田中さんの気持ちについて、自分と違う立場や感じ方、考え方を理解しようとしている。
- ・本時で考えたことを踏まえて、自分の生命が他の人の生命につながっていること(連続性)や、生命があるものは互いに支え合って生きていることを自覚し、自分や他の生命を大切にすることはどういうことかを考えることができる。

令和5年7月15日(土)2校時
渋谷区立原宿外苑中学校
第2学年 各教室

「道徳授業地区公開講座」プランニングシート (いのちについて考える)

授業者 2学年担任

1 題材名

「妹に」 「生命の尊さ」

2 本時の概要

前時には、「奇跡の一週間」という教材を通して、“生命の有限性”について学んだ。本時では、妹の誕生に対する「私」や「私の家族」の思いを通して、“生命の連続性”について学ぶ。人間は過去から受け継がれてきた生命の流れの中で生きている。そして、そのような生命のつながりとともに幅広い関わり合いの中で生きているのが「私」である。教材を通して、かけがえのない自他の生命を大切にしていこうとする心情を育てる。

3 教科・領域のねらい

・生命のつながりや関わり合いを考え、かけがえのない自他の生命を大切にしていこうとする心情を育てる。

4 学習活動の流れ

導入 テーマ「生命の有限性」→「生命の連続性」

前時の「まとめ」をいくつか共有して生命の尊さを振り返るとともに、「いのち」は消えるものばかりではないことに気付かせる。



考える 教材・補助教材

生命の誕生は尊く、奇跡のようなものであるということを考える。
(個人→生活班)

発問1「私や私の家族の言動には、妹の誕生に対するどのような思いがこめられているだろう。」



議論する 話し合い活動

別のグループに分かれ、「生命」に関する記事をそれぞれ読み、議論し発表する。

発問2「自分たちには何ができるだろう。」



まとめ

授業で学んだ内容を自分事に置き換えて、これからの生活にどういかしていくのか、考えをまとめる。

5 評価について

・授業内での生徒の変容を見取り、評価する。【ワークシート】

「道徳授業地区公開講座」プランニングシート
(いのちについて考える)

授業者 学級担任

1 題材名

人間の命とは一人間の命の尊さ・大切さを考える 「生命の尊さ」

2 本時の概要

- ・尊厳死をめぐる裁判をもとに命について考え、Formsでアンケートをとることで、他者の考えを知り、生命倫理について関心を深める。

3 教科・領域のねらい

- ・生命の尊厳について様々な立場から多面的・多角的に考え、生命倫理について関心を深めるとともに、自他のかけがえのない生命を尊重しようとする態度を育てる。

4 学習活動の流れ(吹き出しは想定される活動やICT活用場面等)

課題設定

自分がカレン・クインランさんの両親だったら、主治医だったら、裁判官だったら、どういう想いで、どのような決断をするか、考えてみましょう。



個別学習

本文を読み、立場ごとに、自分ならどのような決断をするか、Formsのアンケートに答える。



グループ学習

Formsの結果をクラス全体で見る。
どのような想いでその決断を下したか、グループ内で発表する。



まとめ

生命科学の進歩と発展により「生命倫理」という難しい問題に直面していることを伝え、明確な答えはないということを説明した上で、命の重さを考えさせる。

5 評価について

- ・カレン・クインランさんに関わっている様々な人の立場に立って生命の大切さや生命の尊厳について多面的・多角的に考え、理解を深めている。